

EAにおける参照モデルの意義

静岡大学工学部
作佐部太也

モデルの前に参照モデル

- モデルとは？
 - ◆ 生物進化モデル、モックアップモデル、方程式
- 事物について
 - ◆ 実在するもの、これから実現するもの
- 抽象化し
 - ◆ 細部の省略、大きさの調整、別の実現法
- 観察、予測、比較、分析などを可能にする道具
 - ◆ モデルを作って終わりではない（絵に描いた餅）
 - ◆ モデル自体が研究対象となる

モデルの前に参照モデル

- モデルは動作する
 - ◆ シミュレーションできる（思考実験をふくむ）
 - ◆ 内部矛盾がない（バグがない、ループしない）
- 動作から結果が得られる（比較ができる）
 - ◆ 実物の観測値との比較
 - ◆ 異なったモデルの結果を比較
- モデルを作るには共通（標準）の道具が必要
 - ◆ 用語、概念、記号、単位、公理、アルゴリズム
 - ◆ 基礎となるモデル、モデルを記述するためのモデル

科学の世界の常識。情報システム構築では？

モデルの前に参照モデル

個々のモデルを記述する道具の性質

□ 分類的

- ◆ 網羅的、帰納的
- ◆ 沢山の語彙（辞書）
- ◆ 解釈の違いを許容
- ◆ 改訂されるのは前提
- ◆ 実務者が好む

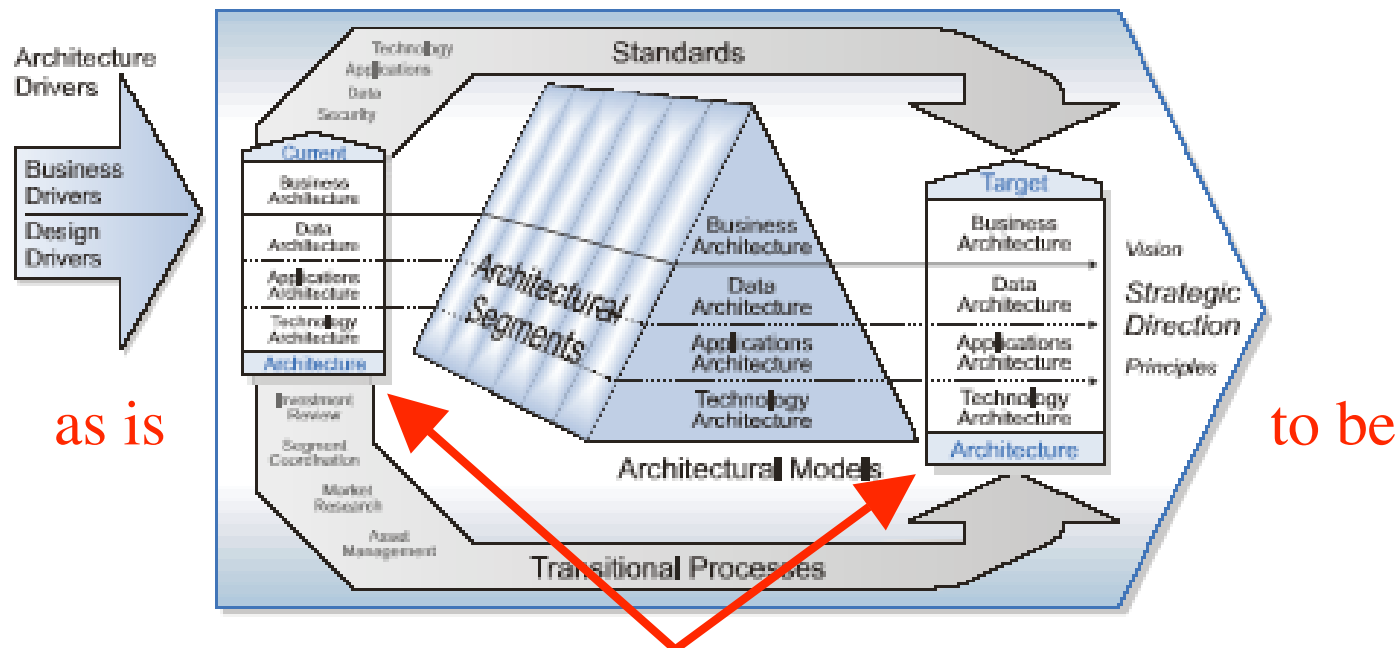
□ 構造的

- ◆ 共通的、演繹的
- ◆ 少ない語彙（公式）
- ◆ 解釈の違いを許容しない
- ◆ 改訂が難しい
- ◆ 研究者が好む

EAを行う上でも参照モデルは重要

- 米国連邦EAフレームワーク

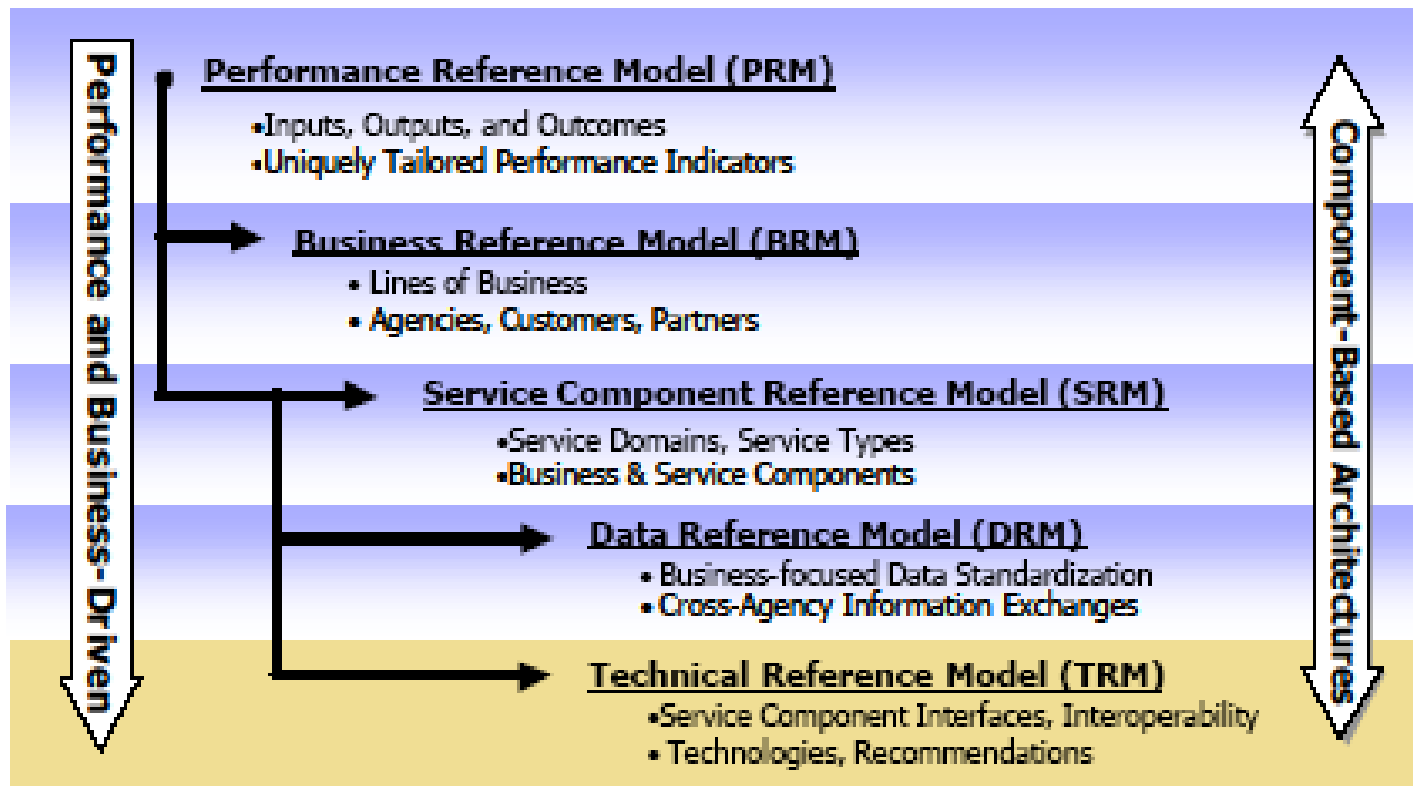
Exhibit 4, Federal Enterprise Architecture Framework, Level III



同じ語彙（参照モデル）で書かれていなければならない

EAを行う上でも参照モデルは重要

- 米国連邦EAフレームワーク



医療の参照モデルが必要

- 「電子カルテを稼働させる」というEA
 - ◆ 開発はゴールではない
 - ◆ 施設毎に個々のEAが実施される
 - 標準的電子カルテ研究はEAのフレームワーク作り
 - ◆ 「電子カルテを入れたら…」だけではだめ
 - 今はこう(as is)なっていて
 - 入れたらこう(to be)なる

医療の参照モデルが必要

- FEAからの参照モデルの流用
 - ◆ 技術参照モデル (TRM)
 - ◆ 他のモデルはEAの目的が違うので流用できない。
 - 医療の参照モデルが必要
 - ◆ 診療業務参照モデル
 - ◆ 医療情報参照モデル
- ✓ 正確な理解と同意のため、当たり前とされていることでも改めて明確に分類する必要がある。

まとめ

- モデルの前に参照モデル
- EAを行う上でも参照モデルは重要
- 医療の参照モデルが必要